

考古学カフェ 2025

歴史をたのしもう♪ 旧石器、縄文、続縄文！

—まちの学芸員のスペシャルトーク—

7.5[sat] 14:00-16:15

時間	プログラム
14:00～14:15	伊達市 永谷幸人 「だてまち1万年ストーリー ～世界遺産からブランド野菜まで～」 世界遺産の北黄金貝塚をはじめとする縄文時代から、明治時代の武家移住にいたる、伊達市のユニークな歴史と文化を紹介します。これを聞けば、あなたも伊達市に行きたくなる？！
14:15～14:30	森町 片山弘喜 「北海道最大のストーンサークル！鷺ノ木遺跡」 北海道最大である鷺ノ木遺跡のストーンサークルについて、その特徴や東北地方のストーンサークルとの関係を中心に紹介します。
14:30～14:45	恵庭市 長町章弘 「縄文ファッション・エニワコレクション～略してエニコレ」 柏木川4遺跡の繊維製品、カリンバ遺跡の漆塗り櫛、西島松5遺跡の連珠などを紹介。
14:45～15:00	千歳市 茅原明日香 「ビビとキウスと石棒と。」 チカホに展示する資料と世界文化遺産のキウス周堤墓の話をします。
15:00～15:15	洞爺湖町 澤野慶子 「縄文人と鳥とのおつきあい」 縄文人はどんな鳥を食べていたか、そして食べるだけでなく、どのように道具として利用していたかなど、縄文人と鳥とのおつきあいを入江・高砂貝塚の出土品を中心に紹介します。
15:15～15:30	登別市 菅野修広 「長い付き合いだからシカたがない-縄文からの人とシカの関係-」 身近過ぎて困ってしまうこともあるエゾシカと人の関係。縄文時代からの付き合いを知るとシカたがないって思ってしまうかも？
15:30～15:45	札幌国際大 渡井瞳 「札幌国際大学縄文世界遺産研究室ってなあに？」 縄文のイベントがあるところに参上する札幌国際大学縄文世界遺産研究室は、2016年4月に設立されて今年で9年目を迎えました。これまで地元の方々と協力しながら色々な活動をしてきましたのでご紹介します。
15:45～16:15	札幌国際大 越田賢一郎 「新千歳空港の遺跡群 ―太平洋と日本海を結ぶ―」 太平洋と日本海を結ぶには、内陸へと河川をさかのぼり、分水嶺を越えて、川を下る必要がありました。そのルート上にあったのが、新千歳空港建設の時に発掘調査を行った、美沢川流域の遺跡群です。その遺跡の内容と、そこから出土したビビちゃんについてお話します。

考古学カフェ 2025

歴史をたのしもう♪ 旧石器、縄文、続縄文！ —まちの学芸員のスペシャルトーク—

7.6[sun] 10:15–12:05

時間	プログラム
10:15～10:30	<u>函館市 野村祐一</u> 「カックウ発見50年」 中空土偶は、1975年に函館市南茅部地域（旧南茅部町）のじゃがいも畑で発見され、今年で50年を迎えます。体の中が空洞となっている中空土偶としては国内最大級の大きさで、2007年には北海道初の国宝に指定されました。今回はそんな中空土偶について、詳しく解説します！
10:30～10:45	<u>江別市 佐藤一志</u> 「旧石器人と縄文人のコラボ石器 —1万年と200kmの時空を超えて—」 今回の考古学カフェで展示する石器についてお話しします。江別最大の黒曜石製の石器ですが、ただ大きいだけじゃない。時空を超えた壮大な物語を秘めています。
10:45～11:00	<u>苫小牧市 岡本直樹</u> 「苫小牧の縄文遺跡」 苫小牧市にある縄文時代の遺跡についてご紹介します。
11:00～11:20	<u>遠軽町 瀬下直人</u> ／ <u>今金町 矢原史希</u> 「旧石器時代と石」 旧石器時代の特徴と縄文時代との違いについて対談します。
11:20～11:35	<u>深川市 百々千鶴</u> 「こんなのが出てきました！音江環状列石から見つかったモノたち」 音江環状列石の出土遺物を紹介します。
11:35～11:50	<u>釧路市 澤田恭平</u> 「ヒトとモノの終着点？～ある縄文遺跡とお墓と土器～」 釧路市にある幣舞遺跡のお墓からわかるヒトとモノの交流についてお話しします。
11:50～12:05	<u>北海道 村本周三</u> 「謎？の海洋狩猟民族、オホーツク文化」 謎の「海洋狩猟民族」と呼ばれ、神秘的なイメージが流布されているオホーツク文化について、最新の研究成果からその実情に迫ります。